

表（1） 支援学校「幼稚部・小学部共通」・「小学部」・「中学部」・「高等部」

校種等	模 擬 授 業 の 内 容
支援学校 幼稚部・小学部共通、 小学部	≪ 特別支援学校 幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 P84〔生活〕 2 各段階の目標及び内容 ≫ ○2段階 (2) 内容 カ 役割 (ア) 身近な集団活動に参加し、簡単な係活動をしようとする。
支援学校 中学部	≪ 特別支援学校 幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 P185〔職業・家庭〕 2 各段階の目標及び内容 ≫ ○2段階 (2) 内容 家庭分野 B 衣食住の生活 ウ 調理の基礎 (ア) 調理に必要な材料の分量や手順などについて理解し、適切にできること。
支援学校 高等部	≪ 特別支援学校 高等部学習指導要領 P242〔家庭〕 2 各段階の目標及び内容 ≫ ○2段階 (2) 内容 A 家族・家庭生活 ウ 家庭生活における健康管理と余暇 (ア) 健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解を深め、実践すること。

表（2） 上記（1）以外の受験者

【小学校・小中いきいき連携】

校種等・教科(科目)	模 擬 授 業 の 内 容
小学校 小中いきいき連携	≪ 小学校学習指導要領 P29 国語〔第1学年及び第2学年〕 2内容 ≫ (3) 我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 イ 長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付くこと。
※ 国語・社会・算数・理科・英語 から一つ選択して模擬授業を行うこと。	≪ 小学校学習指導要領 P47 社会〔第3学年〕 2内容 ≫ (2) 地域に見られる生産や販売の仕事について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。 (イ) 販売の仕事は、消費者の多様な願いを踏まえ売り上げを高めるよう、工夫して行われていることを理解すること。
	≪ 小学校学習指導要領 P85 算数〔第5学年〕 2内容 ≫ B 図形 (3) 平面図形の面積に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。 (ア) 三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積の計算による求め方について理解すること。
	≪ 小学校学習指導要領 P99 理科〔第4学年〕 2内容 ≫ B 生命・地球 (1) 人の体のつくりと運動 ア 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (ア) 人の体には骨と筋肉があること。
	≪ 小学校学習指導要領 P160 外国語 英語 2内容〔第5学年及び第6学年〕 ≫ (3) 言語活動及び言語の働きに関する事項 ① 言語活動に関する事項 ウ 話すこと〔やり取り〕 (ア) 初対面の人や知り合いと挨拶を交わしたり、相手に指示や依頼をして、それらに応じたり断ったりする活動。

【中学校】

校種等・教科(科目)	模 擬 授 業 の 内 容
中学校・国語	≪ 中学校学習指導要領 P34 国語〔第2学年〕 2内容 ≫ C 読むこと (1) 読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ウ 文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈すること。

校種等・教科(科目)	模 擬 授 業 の 内 容
中学校・社会 ※ 地理的分野・歴史的分野・公民的分野から一つ選択して模擬授業を行うこと。	<p> ≪ 中学校学習指導要領 P43 社会 [地理的分野] 2内容 ≫ B 世界の様々な地域 (2) 世界の諸地域 ア 次のような知識を身に付けること。 (ア) 世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解すること。 </p> <p> ≪ 中学校学習指導要領 P49 社会 [歴史的分野] 2内容 ≫ B 近世までの日本とアジア (1) 古代までの日本 ア 次のような知識を身に付けること。 (イ) 律令^{りつりょう}国家の形成 律令^{りつりょう}国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解すること。 </p> <p> ≪ 中学校学習指導要領 P59 社会 [公民的分野] 2内容 ≫ C 私たちと政治 (2) 民主政治と政治参加 ア 次のような知識を身に付けること。 (ア) 国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解すること。 </p>
中学校・数学	<p> ≪ 中学校学習指導要領 P73 数学 [第3学年] 2内容 ≫ A 数と式 (3) 二次方程式について、数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。 (イ) 解の公式を知り、それを用いて二次方程式を解くこと。 </p>
中学校・理科 ※四つの中から一つ選択して模擬授業を行うこと。	<p> ≪ 中学校学習指導要領 P83 理科 [第1分野] 2内容 ≫ (5) 運動とエネルギー ア 物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (イ) 運動の規則性 ① 力と運動 物体に力が働く運動及び力が働かない運動についての観察、実験を行い、力が働く運動では運動の向きや時間の経過に伴って物体の速さが変わること及び力が働かない運動では物体は等速直線運動することを見いだして理解すること。 </p> <p> ≪ 中学校学習指導要領 P84 理科 [第1分野] 2内容 ≫ (6) 化学変化とイオン ア 化学変化をイオンのモデルと関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (ア) 水溶液とイオン ① 酸・アルカリ 酸とアルカリの性質を調べる実験を行い、酸とアルカリのそれぞれの特性が水素イオンと水酸化物イオンによることを知ること。 </p> <p> ≪ 中学校学習指導要領 P90 理科 [第2分野] 2内容 ≫ (3) 生物の体のつくりと働き ア 生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (イ) 動物の体のつくりと働き ① 刺激と反応 動物が外界の刺激に適切に反応している様子の観察を行い、その仕組みを感覚器官、神経系及び運動器官のつくりと関連付けて理解すること。 </p> <p> ≪ 中学校学習指導要領 P90 理科 [第2分野] 2内容 ≫ (4) 気象とその変化 ア 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (ア) 気象観測 ① 気象要素 気象要素として、気温、湿度、気圧、風向などを理解すること。また、気圧を取り上げ、圧力についての実験を行い、圧力は力の大きさと面積に関係があることを見いだして理解するとともに、大気圧の実験を行い、その結果を空気の重さと関連付けて理解すること。 </p>

校種等・教科(科目)	模 擬 授 業 の 内 容
中学校・音楽	≪ 中学校学習指導要領 P100 音楽 [第1学年] 2内容 ≫ A 表現 (1) 歌唱の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ウ 次の(ア)及び(イ)の技能を身に付けること。 (ア) 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能 (イ) 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能
中学校・美術	≪ 中学校学習指導要領 P109 美術 [第1学年] 2内容 ≫ B 鑑賞 (1) 鑑賞の活動を通して、次のとおり鑑賞に関する資質・能力を育成する。 イ 生活の中の美術の働きや美術文化についての見方や感じ方を広げる活動を通して、鑑賞に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (イ) 身近な地域や日本及び諸外国の文化遺産などのよさや美しさなどを感じ取り、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げること。
中学校・保健体育	≪ 中学校学習指導要領 P124 保健体育 [体育分野 第3学年] 2内容 ≫ H 体育理論 (1) 文化としてのスポーツの意義について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 文化としてのスポーツの意義について理解すること。 (ウ) スポーツは、民族や国、人種や性、障害の違いなどを超えて人々を結び付けていること。
中学校・技術	≪ 中学校学習指導要領 P133 技術・家庭 [技術分野] 2内容 ≫ C エネルギー変換の技術 (1) 生活や社会を支えるエネルギー変換の技術について調べる活動などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 電気、運動、熱の特性等の原理・法則と、エネルギーの変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組み及び保守点検の必要性について理解すること。
中学校・家庭	≪ 中学校学習指導要領 P137 技術・家庭 [家庭分野] 2内容 ≫ A 家族・家庭生活 (3) 家族・家庭や地域との関わり ア 次のような知識を身に付けること。 (イ) 家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解すること。
中学校・英語	≪ 中学校学習指導要領 P149 外国語 英語 2内容 ≫ (3) 言語活動及び言語の働きに関する事項 ① 言語活動に関する事項 エ 話すこと [やり取り] (ウ) 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき、読み取ったことや感じたこと、考えたことなどを伝えた上で、相手からの質問に対して適切に応答したり自ら質問し返したりする活動。

【高等学校】

校種等・教科(科目)	模 擬 授 業 の 内 容
高等学校・国語	≪ 高等学校学習指導要領 P35 第1 現代の国語 2内容 ≫ C 読むこと (1) 読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 イ 目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めること。
高等学校・地理歴史 (日本史)	≪ 高等学校学習指導要領 P64 第4 日本史探究 2内容 ≫ B 中世の日本と世界 (2) 歴史資料と中世の展望 イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。 (ア) 歴史資料の特性を踏まえ、資料を通して読み取れる情報から、中世の特色について多面的・多角的に考察し、仮説を表現すること。
高等学校・地理歴史 (世界史)	≪ 高等学校学習指導要領 P74 第5 世界史探究 2内容 ≫ E 地球世界の課題 (2) 経済のグローバル化と格差の是正 ア 次のような知識を身に付けること。 (ア) 先進国の経済成長と南北問題、アメリカ合衆国の覇権の動揺、資源ナショナリズムの動きと産業構造の転換、アジア・ラテンアメリカ諸国の経済成長と南南問題、経済のグローバル化などを基に、格差是正の取組と課題を理解すること。

校種等・教科(科目)	模 擬 授 業 の 内 容
高等学校・地理歴史 (地理)	≪ 高等学校学習指導要領 P53 第2 地理探究 2内容 ≫ A 現代世界の系統地理的考察 (2) 資源、産業 ア 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。 (イ) 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現すること。
高等学校・公民 (政治経済)	≪ 高等学校学習指導要領 P87 第3 政治・経済 2内容 ≫ A 現代日本における政治・経済の諸課題 (1) 現代日本の政治・経済 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。 (イ) 現代日本の政治・経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けること。
高等学校・公民 (倫理)	≪ 高等学校学習指導要領 P85 第2 倫理 2内容 ≫ A 現代に生きる自己の課題と人間としての在り方生き方 (2) 国際社会に生きる日本人としての自覚 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。 (イ) 古来の日本人の心情と考え方や日本の先哲の思想に着目して、我が国の風土や伝統、外来思想の受容などを基に、国際社会に生きる日本人としての在り方生き方について思索するための手掛かりとなる日本人に見られる人間観、自然観、宗教観などの特質について、自己との関わりにおいて理解すること。
高等学校・数学	≪ 高等学校学習指導要領 P95 第2 数学Ⅱ 2内容 ≫ (4) 三角関数 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。 (イ) 三角関数の加法定理や2倍角の公式、三角関数の合成について理解すること。
高等学校・理科 (物理)	≪ 高等学校学習指導要領 P110 第3 物理 2内容 ≫ (3) 電気と磁気 ア 電気や磁気について、日常生活や社会と関連付けて、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (イ) 電気と電流 (イ) 電荷と電界 電荷が相互に及ぼし合う力を理解すること。また、電界の表し方を理解すること。
高等学校・理科 (化学)	≪ 高等学校学習指導要領 P113 第4 化学基礎 2内容 ≫ (3) 物質の変化とその利用 ア 物質と化学反応式、化学反応、化学が拓く世界について、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (イ) 化学反応 (イ) 酸・塩基と中和 酸や塩基に関する実験などを行い、酸と塩基の性質及び中和反応に關与する物質の量的関係を理解すること。
高等学校・理科 (生物)	≪ 高等学校学習指導要領 P118 第6 生物基礎 2内容 ≫ (1) 生物の特徴 ア 生物の特徴について、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (イ) 遺伝子とその働き (イ) 遺伝情報とDNA DNAの構造に関する資料に基づいて、遺伝情報を担う物質としてのDNAの特徴を見いだして理解するとともに、塩基の相補性とDNAの複製を関連付けて理解すること。
高等学校・理科 (地学)	≪ 高等学校学習指導要領 P127 第9 地学 2内容 ≫ (3) 地球の大気と海洋 ア 地球の大気と海洋について、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (イ) 大気の構造と運動 (イ) 大気の構造 大気の組成、太陽放射と地球放射の性質を理解するとともに、大気に関する観測資料などに基づいて、各圏の特徴と地球全体の熱収支など大気の構造を理解すること。
高等学校・音楽	≪ 高等学校学習指導要領 P141 第1 音楽Ⅰ 2内容 ≫ A 表現 (1) 歌唱 ウ 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、次の(イ)から(イ)までの技能を身に付けること。 (イ) 曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能 (イ) 他者との調和を意識して歌う技能 (イ) 表現形態の特徴を生かして歌う技能

校種等・教科(科目)	模 擬 授 業 の 内 容
高等学校・美術	≪ 高等学校学習指導要領 P147 第4 美術Ⅰ 2内容 ≫ A 表現 (1) 絵画・彫刻 ア 感じ取ったことや考えたことなどを基にした発想や構想 (ア) 自然や自己、生活などを見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢や想像などから主題を生成すること。
高等学校・書道	≪ 高等学校学習指導要領 P157 第10 書道Ⅰ 2内容 ≫ A 表現 (1) 漢字仮名交じりの書 ア 知識や技能を得たり生かしたりしながら、次の(ア)から(ウ)までについて構想し工夫すること。 (ア) 漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成 (イ) 目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現 (ウ) 名筆を生かした表現や現代に生きる表現
高等学校・保健体育	≪ 高等学校学習指導要領 P134 第1 体育 2内容 ≫ H 体育理論 (1) スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解すること。 (エ) スポーツを行う際は、スポーツが環境や社会にもたらす影響を考慮し、多様性への理解や持続可能な社会の実現に寄与する責任ある行動が求められること。
高等学校・家庭	≪ 高等学校学習指導要領 P186 第2 家庭総合 2内容 ≫ B 衣食住の生活の科学と文化 (2) 衣生活の科学と文化 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。 (ア) 衣生活を取り巻く課題、日本と世界の衣文化など、被服と人との関わりについて理解を深めること。
高等学校・農業	≪ 高等学校学習指導要領 P217 第15 食品製造 2内容 ≫ [指導項目] (4) 食品の安全と品質表示 イ 食品の衛生
高等学校・工業 (機械)	≪ 高等学校学習指導要領 P251 第11 機械設計 2内容 ≫ [指導項目] (2) 機械に働く力 ア 機械に働く力と運動
高等学校・工業 (電気)	≪ 高等学校学習指導要領 P264 第22 電子回路 2内容 ≫ [指導項目] (1) 電子回路素子 ア ダイオード
高等学校・英語	≪ 高等学校学習指導要領 P165 外国語 第1 英語コミュニケーションⅠ 2内容 ≫ (3) 言語活動及び言語の働きに関する事項 ① 言語活動に関する事項 イ 聞くこと (ア) 日常的な話題について、話される速さが調整されたり、基本的な語句や文での言い換えを十分に聞いたりしながら、対話や放送などから必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する活動。また、聞き取った内容を話したり書いたりして伝え合う活動。
高等学校・情報	≪ 高等学校学習指導要領 P190 第1 情報Ⅰ 2内容 ≫ (1) 情報社会の問題解決 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。 (ア) 情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して課題を発見・解決する方法を身に付けること。

【養護教諭、栄養教諭、支援学校・自立活動（肢体不自由教育）】

校種等・教科（科目）	模 擬 授 業 の 内 容
養護教諭	≪ 中学校学習指導要領 P127 保健体育〔保健分野〕 2内容 ≫ (1) 健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 健康な生活と疾病の予防について理解を深めること。 (イ) 感染症は、病原体が主な要因となって発生すること。また、感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、主体の抵抗力を高めることによって予防できること。
栄養教諭	≪ 小学校学習指導要領 P137 家庭〔第5学年及び第6学年〕 1内容 ≫ B 衣食住の生活 (1) 食事の役割 ア 食事の役割が分かり、日常の食事の大切さと食事の仕方について理解すること。
支援学校・自立活動 (肢体不自由教育)	≪ 特別支援学校 幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 P199 自立活動 第2内容 ≫ 3 人間関係の形成 (3) 自己の理解と行動の調整に関すること。

◎ 表中に示されている各学習指導要領とそのページ番号は、以下の文部科学省著作刊行物とそのページ番号を表しています。WEB ページ上ものではありませんので注意してください。

- ・特別支援学校 幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 →
刊行物名：特別支援学校 幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領（平成 29 年 4 月告示）、
発行者：海文堂出版株式会社
- ・特別支援学校 高等部学習指導要領 →
刊行物名：特別支援学校 高等部学習指導要領（平成 31 年 2 月告示）、
発行者：海文堂出版株式会社
- ・小学校学習指導要領 → 刊行物名：小学校学習指導要領（平成 29 年 3 月告示）、発行者：株式会社東洋館出版社
- ・中学校学習指導要領 → 刊行物名：中学校学習指導要領（平成 29 年 3 月告示）、発行者：株式会社東山書房
- ・高等学校学習指導要領 → 刊行物名：高等学校学習指導要領（平成 30 年 3 月告示）、発行者：株式会社東山書房

◎ 模擬授業の内容に関する質問については、お答えできません。